

「NHK BS8K」 2月の番組紹介

深海の大絶景

8Kが見た海底1300mの秘境

放送:2019年2月10日(日) 19:00~19:39



8Kで深海を撮影する世界初のプロジェクトに、NHKと国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)が挑戦し、4年がかりで8K深海システムを完成させ、2018年7月、伊豆小笠原諸島でのダイブに挑みました。

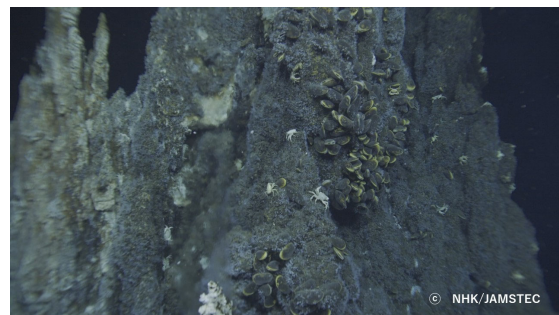
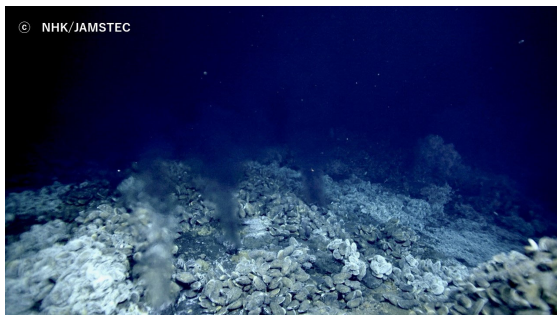
水深1300mの海底。そこには300度の熱水がジェットのように噴き上がる「熱水噴出口」が立ち並びます。海底下のマグマで熱せられた海水は真っ黒な煙のようにあたりに広がり、硫化水素など猛毒の物質も含んでいるといいます。

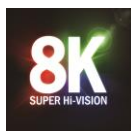
危険なはずの熱水に群がるように集まる生き物たちを、8Kカメラは次々と映し出します。目が退化したユノハナガニ、お腹に卵を抱えたオハラエビ、海底を埋め尽くすシチヨウシンカイヒバリガイの大コロニー。硫化水素からエネルギーを作り出す特殊な細菌を体内に住まわせ、生きています。40億年前、地球に生命が誕生した環境もこうした場所ではないかと言われている研究スポットです。

さらに潜水艇のパイロットの間で、「ビッグチムニー」と呼ばれる深海の絶景ポイントを目指します。それは途方もない時間をかけて成長した熱水噴出孔で、高さ20mを超えます。探索の末にたどり着いたのは、まるで深い森に立つ巨木のように、無数の深海生物を岩肌にまとってたたずむ姿でした。畏敬の念すら覚える神秘的な姿に研究者もエンジニアも言葉を失うほどです。

世界で初めて8K超高精細映像で深海景観や深海生物の生態の撮影に成功。まるで海底に立って見たかのような臨場感で映し出します。

語り:三宅民夫





2019年 大相撲初場所

【8Kでのライブパブリックビューイングと受信公開を実施】

NHKは、1月13日に初日を迎える「大相撲初場所」を8K独自で制作し、BS8Kで生中継するとともに、8Kによるライブパブリックビューイングと受信公開を実施します。

パブリックビューイングは、東京・渋谷のNHKふれあいホールで行います。また、NHKの全国の放送局等でも、BS8Kで放送する大相撲の受信公開を実施します。8Kならではの超高精細映像と22.2ch音響で、大相撲の臨場感と迫力を存分にお楽しみください。

(※22.2ch音響で受信公開をご覧いただけるのは、一部の放送局のみとなります。)

<大相撲初場所 8Kパブリックビューイングイベント>

■NHKふれあいホール <東京都渋谷区>

- ・300インチスクリーン+22.2ch音響

【期 間】1月24日(木)～27日(日)午後4時～6時(予定)

【観覧方法】 入場無料、事前のお申し込みは不要です。

<大相撲初場所 BS8K受信公開>

NHKの全国の放送局等で実施予定。各放送局で受信公開を行なう日時・場所等については、決まり次第、NHKの各放送局のホームページ等でお知らせします。

- ・8K大画面マルチモニター、8Kテレビ等でBS8Kの放送を受信

【日 時】 1月13日(日)～27日(日)午後4時～6時(予定)

※放送局によっては、土日祝日は実施しないところもあります。

【観覧方法】 入場無料(詳しくは各放送局のホームページでご確認ください)。

なお、NHKふれあいホールでは下記期間で8Kクラシックシアター “世界三大オーケストラの響き” の上映を併せて行います。こちらも是非お楽しみください。

■NHKふれあいホール <東京都渋谷区>

- ・300インチスクリーン+22.2ch音響

【期 間】1月26日(土)～27日(日)

1月26日(土)

正午～ サイモン・ラトル指揮 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
ブルックナー「交響曲第9番」(約100分)

午後2時～ アンドリス・ネルソンス指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
ベートーベン「交響曲第9番」(約80分)

1月27日（日）

正午～ ミハエル・ザンデルリング指揮 ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団
ブルックナー「交響曲第3番」ほか（約105分）

午後2時～ サイモン・ラトル指揮 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
ブラームス「交響曲第1番」ほか（約95分）

【観覧方法】 入場無料、事前のお申し込みは不要です。

8K クラシックシアター “世界三大オーケストラの響き” の詳細については、BS4K・BS8Kのホームページ <https://www.nhk.or.jp/bs4k8k/> でご確認ください。